

Morgan Stanley

INVESTMENT MANAGEMENT

# マーサーMPA (Japan) アワード 受賞

## 外国債券運用戦略 (外国債券 (5年) 部門)

当社の「外国債券運用戦略」がマーサーMPA (JAPAN)アワードを受賞しました。

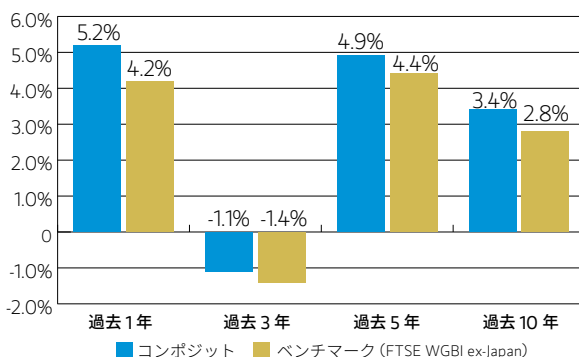
詳細についてはマーサーのホームページをご覧ください。

### 運用戦略の概要

- ・ファンダメンタルズに対する相対価値分析を重視したバリュー・アプローチ
- ・割安な市場・銘柄を選別し、十分に分散されたポートフォリオを構築
- ・主要投資対象は世界各国の国債、政府保証債、政府系機関債、国際機関債
- ・さらに付加価値を加える目的で、その他の非国債セクターへも投資

### コンポジットの運用実績

(2018年3月末時点、2000年7月末設定、円ベース、年率リターン)



### モルガン・スタンレー・ インベストメント・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第410号

一般社団法人投資信託協会会員

一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

[www.morganstanley.com/im/jp](http://www.morganstanley.com/im/jp)

グローバル債券運用部門による債券市場レポートは、こちらよりご覧いただけます。

#### コンポジット・ディスクロージャー

上記はグローバル債券 (除く日本) ストラテジー・コンポジットによるものです。モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントはグローバル投資パフォーマンス基準 (Global Investment Performance Standards, GIPS®) に準拠しています。コンポジットのパフォーマンスは運用報酬控除前、円ベース。コンポジットの設定日は2000年7月31日。過去の実績は、必ずしも将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。コンポジットの詳細については弊社までお問い合わせください。

#### リスクについて

受託資産の運用は、受託資産に組み入れられた債券その他の有価証券等の価格変動リスクやカントリー・リスク、為替変動リスク、デリバティブ取引に伴うリスク等による影響を受け得ます。受託資産の運用による損益はすべてお客様に帰属し、元本が保証されているものではなく、元本損失又は受託資産に関与する取引に際し預託すべき委託証拠金その他の保証金の額を上回るおそれがあります。個別の受託資産ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、投資一任契約を締結する際には、契約締結前交付書面をよくご覧ください。

#### 重要事項

本書は情報提供を目的として作成したものであり、個別の有価証券等の勧誘を目的としたものではありません。本書

は信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、その正確性や完全性をお約束するものではありません。本書の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本書中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、特定の銘柄及び市場等全般の推奨や価格の上昇又は下落を示唆するものではありません。当社の事前の許可無く、本書を第三者へ交付することはご遠慮下さい。

#### 受託資産の運用に係る費用について

投資顧問契約及び投資一任契約に係る投資顧問報酬として、契約資産額に対して年率2.16% (税込) を上限とする料率を乗じた金額が契約期間に応じてかかります。投資一任契約に基づいて投資信託を組み入れる場合は、投資する投資信託に係る費用等が投資顧問報酬に加えてかかる場合があります。また、一部の戦略では投資顧問報酬に加えて成功報酬がかかる場合があります。その他の費用として、組み入れ有価証券の売買手数料、先物・オプション取引に要する費用、有価証券の保管費用等を間接的にご負担頂いたく場合があります。これらの手数料等は契約内容、契約資産の額、運用状況等により異なる為、事前に料率、上限額等を示すことができます。

当資料は、当社の投資一任契約および投資顧問契約に関する業務に関連して提供されるものであり、特定の金融商品の取引や申込みの推奨や勧誘を目的とするものではありません。